

＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2016.7.21 No.241

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

公園施設の撤去工事 8月1日から開始

住民不在のまま公園廃止・縮小を強行

問題山積のまま工事着工

杉並区が進める区立公園等を廃止・縮小し、保育所として転用する計画が加速しています。8月1日から各公園の撤去工事が開始される見通しで、各地の公園には「長い間ご利用いただきありがとうございます」とする看板が立てられるなど、区は計画を強行する構えです。

住民合意の無いまま、計画に固執する区の姿勢に住民から怒りの声が巻き起こっています。子どもたちの利益と権利がぶつかりあう事態は問題

子どもたちの利益と権利がぶつかりあう事態は問題

今計画の中でも、子どもの利用頻度が極めて高い下井草・向井公園、久我山・東原公園では、子どもたちの権利を守る観点から、住民の取り組みが進められています。

本当にどうする杉並の保育
～みんなで考えよう！ 待機児童～

児童福祉法は、児童が健全に育ち、その権利を保障することを目的として制定された法律です。児童の権利を守ることは、国・自治体の責務であり、保護者の責務でもあります。みんなで考え、行動していきましょう。

平成28年7月18日(月・祝)
14:00～16:30(13:30開場)

西荻地区市民センター 第3会議室
〒167-8501 東京都杉並区西荻南1-1-1

【参加費 500円】

プログラム(予定)
① 説明(保育所、待機児童をめぐる課題とは)
② 現場(児童福祉法)の解説(児童の権利、保護者の責務)
③ 質疑応答(ご質問・ご意見をお聞かせください)

申し込み先
〒167-8501 東京都杉並区西荻南1-1-1
TEL 03-3463-1111

緊急!!

平成28年7月14日
久我山の子どもと地域を守る会
UFA (Utsunomiya Family Association)
Tel: 03-3463-1111

住民不在の公園転用
7月25日(月) 18:30～

東原公園を潰して、保育園に
整備計画説明会が高井第二小学校(体育館)で行われます。
(杉並区保育課・株式会社ポピズ説明会)

本当にこんなやり方でいいのでしょうか?
これからも、こうやってすべてのことを強引に進められていっていいのでしょうか?

向井公園(右) 東原公園(左)の関係者が作成したチラシ

下井草地域の住民団体が主催するシンポジウムでは、保育園の必要性と共に関心が高まっている。子どもたちの発達に重要な影響を与えることについても学び合い、子どもたちの権利がぶつかり合うことの無い解決策の検討を始めています。

保育所整備数にも杉並区全域で大きな隔たりがある...

保育施設 13地区分	待機児童 予測	来年4月開園の保育施設定員増				待機児童予 測との差
		当初 整備	緊急 対策1	緊急 対策2	合計	
井草	40名	60名	100名	340名	500名	+460名
西荻北	40名	80名	—	25名	105名	+65名
西荻南	40名	145名	100名	—	245名	+205名
荻窪北	40名	60名	—	100名	160名	+120名
荻窪南	20名	—	—	—	—	-20名
久我山・高井戸	70名	160名	—	215名	375名	+305名
阿佐谷	40名	105名	—	—	105名	+65名
高円寺	80名	24名	—	—	24名	-56名
松の木・成田	30名	5名	100名	100名	205名	+175名
和田・堀ノ内	30名	—	20名	—	20名	-10名
浜田山	30名	—	—	15名	15名	-15名
永福・下高井戸	40名	60名	—	—	60名	+20名
方南・和泉	60名	60名	—	—	60名	+0名

※井草、久我山・高井戸の施設増と定員増は非常に多い。一方、整備数が不足し、待機児童予測人数を定員増が下回る地域も発生している。

地域に根付き、地域に開かれ 愛される保育園づくりを

住民が様々な検討を進めるなか、杉並区行政に求められる姿勢は、住民との対話と合意形成の努力を尽くすことであり、計画を強行することとは許されません。

安定的な保育所運営には、地域住民と保育関係者の相互理解と協力が不可欠です。住民不在の計画は速やかに見直し、地域に根付いた保育施設整備を検討するべきです。

杉並区の公園転用による保育園整備について取材

「TBS噂の！東京マガジン」でも特集



園の運営が行われている



廃止される善福寺・だいかんやま公園

6月26日(日)に報道されたTBS「噂の！東京マガジン」では、杉並区が進める区立公園の廃止・縮小による保育園整備計画の特集が生まれ、計画の進め方の問題点が取り上げられました。

杉並区の強引な手法の問題点を報道

特集では、区の計画の進め方の問題点を取り上げ、公園転用に不安を抱える住民の声を紹介しました。

また、杉並区が保育所用地の不足のために既存公園を廃止・転用するとしながら、永福南小学校跡地に不要不急のビーチバレーコートを整備する計画を進めていることなどの問題点も指摘しました。

地域と共存する保育所整備を

私も該当する園の関係者として取材を受け、区の方により、近隣住民と保育園との対立が生じることを懸念する旨を発言しました。

現在、区は住民合意の無いまま計画を強行しようとしており、各地で大きな混乱が広がっています。計画を強引に進めることは、地域との重大な摩擦を生じさせます。

地域と共存する保育園整備のために、現行の計画を修正・見直すべきです。

工事説明会の開催日程

転用される区立施設	日時	会場
天沼中学校隣接用地	7月21日(木) 19:00~	天沼中学校 視聴覚室
土木材料置場	7月21日(木) 18:30~	杉並第二小学校 第2音楽室
向井公園	7月22日(金) 19:15~	桃井第五小学校 体育館
井草地域区民センター	7月23日(土) 14:00~	井草地域区民 センター1階
久我山東原公園	7月25日(月) 18:30~	高井戸第二小学校 体育館
高井戸みどり公園	7月27日(水) 19:00~	ゆうゆう高井戸西館 洋室1・2

※だいかんやま公園は説明会の開催予定無し

育メン日誌

地域のお祭りに大感謝！

この時季は、地域の夏祭りが重なります。私も来賓などのお誘いがありますので、出来る限り参加させて頂いています。現在、大変忙しい日々で家族との時間がほぼ取れませんので、この機会に子ども連れで参加しています。子どもたちも大喜びで、カキ氷、綿あめ、ソースせんべい(食べ物ばかり…)等々、思う存分楽しんでます。地域のお祭りはボランティア等で関わる方々の協力によって成り立っています。子育て世代にとっても本当にありがたいものです。



自分たちの戦利品を分け合っています。

外環道オープンハウス開催

外環道(東京外かく環状道路)は、杉並区内の善福寺地域・西荻北4丁目・久我山4丁目地域の大深度地下トンネル方式で整備されます。

外環道の事業概要、進捗状況、計画沿線地域で実施されている家屋調査等に関する情報提供・説明等を行なうオープンハウスが開催されます。ぜひ、ご参加ください。

■杉並区内の開催場所

日時：8月5日(金) 午後4時~午後8時
 場所：西荻地域区民センター
 問い合わせ：東京外かく環状国道事務所
 (電話 0120-34-1491)